

～将来のためにみんなで学び考える～

参加  
無料

(事前申込要)

日本初の  
コラボ  
開催

リスク、  
備え…、  
どう向き  
合う?

投資体験型  
ワーク  
ショップ

# 高校生と先生のための 金融経済教育・消費者教育シンポジウム

ハイブ  
リッド  
開催

2021  
3/25 木 13:30～16:45

## 会場

- ・大阪私学会館
- ・オンライン (ZOOM)

## 参加



近畿財務局ホームページより事前  
申込みが必要です

([http://kinki.mof.go.jp/file/rizai/  
pagekinkihp000099966.html](http://kinki.mof.go.jp/file/rizai/pagekinkihp000099966.html))

\* 定員 (先着順)

(会場)高校生 24名、先生ほか 40名、  
(オンライン)高校生 24名、先生ほか 150名

### 第1部

#### 基調講演

将来を考えてリスクと付き合う  
：豊かに生きるための知識

大阪大学経済学研究科教授 大竹 文雄 氏

### 第2部

ワークショップ (高校生向け)  
資産形成体験ゲーム

### 第3部

パネルディスカッション (先生向け)  
金融経済教育・消費者教育の  
現状と課題

GLOBAL  
MONEY  
WEEK

Global Money Weekは、2012年から始まった子供・若者の金融教育・金融包摂の推進のための国際的啓発活動です。OECD  
金融教育に関する国際ネットワーク (INFE) の主催により、本年3月22日から28日までの一週間、世界各国の様々な団体が子  
供・若者向けの金融教育を推進するイベントを行います。

問合先：財務省近畿財務局財務広報相談室 TEL：06-6949-6355

(共催) 財務省近畿財務局・金融庁・大阪府消費生活センター・大阪府金融広報委員会・大阪私学教育情報化研究会  
日本証券業協会大阪地区協会・株式会社大阪取引所・生命保険協会大阪府協会・公益財団法人生命保険文化センター



18歳成人、人生100年時代、デジタル化の急激な進展といった環境変化の中、金融リテラシーや消費者トラブルに巻き込まれないための知識や気づきを、どのように教え、学び合っていくのか・・・

将来のために、みんなで学び、考え、議論し、体験する新しいハイブリッド・シンポジウムを開催します。

官民の金融経済教育と消費者教育の関係機関がコラボした日本初の催しで、ヒントを見つけてください。



消費者教育推進大使  
もずやん

## 第1部

### 基調講演 13:40 ~ (60分)

# 「将来を考えてリスクと付き合う：豊かに生きるための知識」



大阪大学経済学研究科 教授 **大竹 文雄 氏**

大阪大学社会経済研究所長や大阪大学総長補佐等を経て2018年より現職。博士(経済学)。専門は労働経済学・行動経済学。主著に「行動経済学の使い方」(岩波新書、2019)等。2005年に著書「日本の不平等」で第48回日経・経済図書文化賞及び第27回サントリー学芸賞受賞。2006年に同書で第46回エコノミスト賞受賞。2007年に第1回日本経済学会・石川賞受賞。2008年に日本学士院賞受賞。



## 第2部

### ワークショップ(高校生向け) 14:50 ~ (60分)

# 資産形成体験ゲーム

架空の企業の株価などに基づいて模擬投資を行うシミュレーション・ゲーム。高校生は発生するイベントを見て、グループごとに議論をして投資行動を決定します。経済や株式市場を教材とすることで、経済の仕組み、社会の動きなどについて体験的に学習してもらうことを目的としています。グループワークに参加しない先生・教育関係者は議論の状況を見学できます。会場でも、オンラインでも参加・見学ができます。



講師・ファシリテーター(近畿財務局)

## 第3部

### パネルディスカッション(先生向け) 16:00 ~ (40分)

# 「金融経済教育・消費者教育の現状と課題」

< パネリスト(五十音順) >



内田 直樹 氏

日本証券業協会 金融・証券教育支援センター長

日本証券業協会は、金融商品取引の公正・円滑な運営、金融商品取引業の健全な発展、投資者の保護を目的とする、国内唯一の認可金融商品取引業協会です。証券会社等の自主規制ルールの整備のほか、中立・公正な立場から金融・証券知識の普及・啓発事業(副教材の提供、セミナー開催、投資詐欺の注意喚起など)にも取り組んでいます。



大久保 育子 氏

消費生活相談員/ファイナンシャルプランナー(AFP)/大阪地方裁判所委員/金融広報アドバイザー  
消費生活センターに勤務して28年、未成年のネット利用による消費者トラブルが増加しています。契約・決済の現場が見えにくくなってトラブル解決も容易ではありません。こうしたトラブル回避のために未成年向けの教材づくりや出前授業に取り組んでいます。



斉藤 数弘 氏

公益財団法人生命保険文化センター生活情報室調査役として、学校教育活動の統括を担当  
生命保険文化センターでは、1976年の設立以来、公益財団法人として公正・中立な立場で、生活設計ならびにリスク管理や生命保険に関する消費者啓発・情報提供活動等を行っています。学校には、無償にて「社会保険」と「生命保険」が学べる講師派遣や学校向け副教材の提供を実施しています。



米田 謙三 氏

大阪私学教育情報化研究会 副会長/関西学院千里国際中等部・高等部教諭(指導教科:社会(地歴公民)、情報、英語)

専門分野はICTを活用した効果的な教育。経済産業省未来の教室WG委員、総務省青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース委員、文科省委託事業先導的教育情報化推進プログラム調査研究協力会議委員などを務めています。また各地でICTの研修なども多数実施しています。

コーディネーター

## アクセス

### 大阪私学会館

JR東西線「大阪城北詰駅」  
3番出口より西へ徒歩2分、  
南側の建物

### 各線「京橋駅」

高架下を西へ徒歩12分、  
北側の建物



## (注意事項)

- ・本シンポジウムは事前申込制です。申込方法は表面をご覧ください。登録いただいた方に、会場参加案内又はオンライン参加用のリンクをお送りします
- ・今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等に応じてオンライン開催のみとなる可能性があります。その場合は近畿財務局ホームページ及び登録いただいた方へのメール等にてお知らせします。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場いただく方は次の事項にご協力ご理解をお願いします。

※ご来場の際には、マスクを着用いただき、手洗い・手指の消毒をお願いします。

※発熱・咳・倦怠感等、体調がすぐれない場合はご来場をお控えください。

※ご来場時の検温にご協力ください。発熱があった場合はご参加をお断りさせていただきます。